

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

多治見市議会議長様



令和7年5月29日

会派名 自民クラブ
14番議員 氏名 柴田 雅也

質問題名	多治見市の魅力について 高木市政1期目2年間の振り返りについて聞く
質問要旨	高木市政1期目が始まって2年が経って、1期目の折り返しとなりました。私はこの2年間を議会の長として、高木市長の姿をまじかに見てきました。市長のこの2年間は若さの勢いとともに、多治見市の長としての責任感の上で、とてもアグレッシブであるとの印象を持ってきました。 そこで、市長は就任してからの2年間、多治見市の魅力について、どのように捉え、どのような視点で多治見市の舵取りをしてきたのか？について質問をします。
質問項目①	市長は多治見市の魅力についてどう捉えてきたのか見解をお答えください。 また、具体的に市長が考える多治見市のセールスポイントについてお答えください。
質問項目②	多治見市民や他市に住む人にとって、多治見市が住み続けたいまち、住んでみたいまちとなるために、もっと、あつたらいいと思うものは何かと考えてきたのか？お答えください。
質問項目③	シティプロモーションで言う「ちょうどいいまち たじみ」の「ちょうどいい まち」とはどのような町を指すのか？お答えください。
質問項目④	
質問項目⑤	
質問の相手方	市長・企画部長